

経済データで見る「最近の世界経済動向(2016年4月～2016年6月)」 * 青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2016.6. 16. 現在 日本機械輸出組合

	2016年4月	2016年5月	2016年6月	最近の経済動向
世界	-GDP:16年(IMF)世界 3.2、米 2.4、ユーロ 1.5、日 0.5、中 6.5、印 7.5、露▲1.8 伯▲3.8 -トバイ原油 5日 33.7ドル、28日 43.3ドル -PC出荷:1-3月 11.5%減	-27日 G7: 経済成長に金融、財政、構造政策バランス -GDP:16年(世銀)世界 2.4、米 1.9、日 0.5、中 6.7、印 7.6、 -トバイ原油 10日 40.8ドル、31日 46.7ドル	-トバイ原油 1日 45.5ドル、9日 49.0ドル、14日 46.4ドル	・米国は消費拡大維持、生産・投資やや減速傾向。欧州は消費・輸出で緩い回復。日本停滞。中国は6.7%に減速。インド7%台、フィリピン6%台、ベトナム5%、インドネシア、マレーシア4%台、タイ3%台、シンガ1%台、韓国0%台、台湾ー。ブラジル、ロシア低迷。
日本	-GDP:1-3月:前期比年率 1.9%増 上方修正、うるう年、投資▲0.7%、消費 0.6、輸出 0.6、住宅▲0.7 -株価:6日 15,715、22日 17,572、28日 16,666 -雇用:3月:失業率 3.2% 前月比 0.1ポ改善 -所得:3月:実質賃金 1.4%増、現金給与総額 1.4%増、 -消費:3月:消費支出 5.3%減、小売販売 1.1%減、新車販売 8.6%減、15年度:6.8%減、住宅着工 8.4%増 -受注:3月:消費支出(実質)5.3%減、産業機械 12.1%増、工作機械 21.2%減、15年:産業機械 10.2%減 -生産:3月:鉱工業 0.3%増、建機出荷 9.2%減、15年度:建機出荷 7.5%減、 -貿易:3月:輸出 6.8%減 6カ月連続ー、輸入 14.9%減 -収益:前3月期:純益:パナソニック 8%増、三菱重 42%減、IHI 65%増、日立建 66%減、キーエンス 13%増、住商 745 億円、丸紅 4.3%減 600 億円、双日 10%増、最終益:ソニー 1,477 億円、東芝 4,600 億円赤、三菱商 1500 億円赤、シャープ 2,559 億円赤、1-3月:経常益:全産業 9.3%減、 -投資:3月:機械受注民需 3.2%増、1-3月:4.2%増	-株価:6日 16,106、31日 17,234 -雇用:4月:失業率 3.2% 前月比横這、 -所得:4月:実質賃金 0.6%増 3カ月+ -消費:4月:消費支出 0.4%減、小売販売 0.8%減、新車販売 1.6%増 16ヶ月ぶり+、住宅着工 9.0%増 -受注:4月:機械受注 11.0%減、工作機械 26.4%減 -生産:4月:鉱工業 前月比 0.3%増、四輪車 9.7%減、建機出荷 9.4%減、 -貿易:4月:輸出 10.1%減7カ月連続ー、輸入 23.3%減 -収益:前3月期:純益:トヨタ 6%増 2.3兆円、日産 14%増、富士重 67%増、スズキ 20%増、マツダ 15%減、デンソー 5%減、アイシン 25%増、ジェイテクト 14%増、タイケン 13%増、オークマ 19%増、NEC20%減、リコー 8%減、エプソン 59%減、オリンパス 15%増、村田自 22%増、TDK31%増、島津製 30%増、伊藤忠 20%減 2,404 億円、営業益:コカ-Cola 8%減、 -投資:4月:機械受注民需 8.2%減、16-18年:日立 IoT に3千億円	-景気:4-6月:大企業景況感▲7.6 二期- -株価:1日 16,955、14日 15,859、15日 15,919 -所得:夏のボーナス全産業 2%増、 -消費:5月:新車販売 1.2%減、住宅着工 9.0%増 -受注:5月:工作機械 25.0%減 -投資:4-6月:機械受注民需前期比 3.5%減、16年度:8.3%増	(前々月)・GDP1-3月は前期比年率 1.7%増、うるう年で2四半期ぶり+。3月失業率 3.2%で 0.1ポ改善。実質所得は2ヶ月連続+、車販売5ヶ月ぶり+、住宅着工好調。消費支出低迷。輸出6ヶ月連続ー。設備投資伸び悩みの兆し。鉱工業生産は低調も回復の兆し、景気は全般的に停滞気味。上場企業経常益 1-3月は 20%減、自動車、一部機械が好調、電機は回復傾向。株価はやや回復傾向。 景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。 (前・当月)・GDP1-3月は前期比年率 1.9%増、うるう年で2四半期ぶり+。4月失業率 3.2%で横這。実質所得は3ヶ月連続+、車販売再びマイナスへ、住宅着工好調。消費支出低迷。輸出7ヶ月連続ー。設備投資伸び悩みの兆し。鉱工業生産は低調も回復の兆し、景気は全般的に停滞気味。上場企業経常益 1-3月は 9.3%減、自動車、一部機械が好調、電機は回復傾向。株価は円高等で下落。 景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。円高が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海:8日 2,984、14日 3,082、28日 2,945 -中国:3月:輸出 11.5%増9カ月ぶり+ 反動、輸入 7.6%減、新車販売 8.8%増 243万台、工業生産 6.8%増、財新 PMI 49.7、1.7ポ改善、1-3月:GDP 6.7%、0.1ポ低下、固定資本 10.7 小売販売 10.3 工業生産 5.8 不動産開発 6.2、対中投資 4.5%増、製造業経常益 14.6%増 -韓国:3月:輸出 8.2%減 15ヶ月ー、輸入 13.8%減、1-3月:GDP 前期比 0.4%増、投資▲5.9、輸出▲1.7、消費▲0.3、建設 5.9、営業益:サムスン 13%増、6,500 億円 -台湾:3月:輸出 11.4%減 14カ月ー、鉱工業生産 3.6%減 11ヶ月ー、1-3月:GDP 0.8%減、輸出▲3.9、投資▲2.5、消費 1.8、純利益:ホンハイ 4%減、TSMC18%減、 -フィリピン:3月新車販売 16.8%増、 -ベトナム:3月:新車販売 51.2%増、1-3月 GDP 5.5%増 -インドネシア:21日:政策金利 6.8%据置、3月:新車販売 5.5%減、1-3月:GDP 4.9%、対内直接投資 17%増 -タイ:3月:車生産 8%増、新車販売 2%減、1-3月 GDP 3.2%増、政府支出 8%増、民間消費 2.3%増 -マレーシア:3月:新車販売 27.6%減、1-3月 GDP 4.2%増 -シンガポール:3月:新車販売 1.8 倍、 -インド:5日 0.25%引下げ 6.5%へ、3月:新車販売 8.1%増 33.7万台、15年度:新車販売 8%増、347万台	-株価:上海:5日 2,997、18日 2,807、31日 2,916 -中国:1日営業税廃止8兆円減税、4月:工業生産 6%増、小売売上 10.1%増、輸出 1.8%減、輸入 10.9%減、車販売 5.1%増、1-4月:固定資本投資 10.5%増、不動産開発 7.2%増、対中投資 4.8%増、前3月期:レノボ 140 億円赤字パソコン、スマホ -韓国:13日:政策金利 1.5%据置、4月:輸出 11.2%減 16ヶ月ー、輸入 14.9%減、1-3月:純益上場企業 18%増 -台湾:4月:輸出 6.5%減 15カ月ー、輸入 9.6%減、鉱工業生産 4.1%減 12カ月ー -フィリピン:4月車販売 30.3%増、1-3月:GDP 6.9%消費 -ベトナム:4月:新車販売 41.5%増、1-3月:GDP 5.5% -インドネシア:4月:新車販売 3.8%増、 -タイ:4月:車生産 12%増、新車販売 1.7%増 -マレーシア:4月:新車販売 6.7%減、1-3月:GDP 4.2% -シンガポール:4月:新車販売 1.9 倍、1-3月:GDP 1.8%増 -インド:4月:新車販売 12.1%増、29.6万台、1-3月:GDP 7.9%増、15年度:GDP 7.6%、消費 7.4 投資▲1.9	-株価:上海:1日 2,913、3日 2,938、14日 2,842 -中国:5月:小売売上高 10%増、新車販売 9.8%増3カ月+、209万台、工業生産 6%増、輸出 4.1%減2カ月ー、輸入 0.4%減、PMI 50.1 横這、1-5月:固定資本投資 9.6%増、16年ぶり二桁割れ -韓国:9日:政策金利 0.25%減で 1.25%へ、5月:輸出 6.0%減少 17カ月ー、輸入 9.3%減 -台湾:5月:輸出 9.6%減 16カ月ー、輸入 3.34%減 -シンガポール:5月:新車販売 1.8 倍、 -フィリピン:5月新車販売 31.0%増 -ベトナム:5月:新車販売 45.2%増、 -インドネシア:5月:新車販売 10.8%増、 -インド:8日政策金利据置 6.5%、5月:新車販売 8.2%増 28.9万台	(前々月)・中国 1-3月 GDP6.7%更に減速。新車販売減税で+維持、輸出マイナス基調。設備投資、個人消費は辛うじて二桁、工業生産、不動産投資は一桁台半ばもやや回復兆し。景気は減速。製造業経常益二桁。株価は下降気味。韓国、輸出 16ヶ月一、企業業績は電子好調、自動車・重工不振、GDP0%台。台湾、輸出 15カ月一、鉱工業生産 11カ月連続マイナス。GDP 3四半期連続ー。その他直近の GDP、フィリピン6%台、ベトナム5%、インドネシア、マレーシア 4%台、タイ 3%台、シンガ 1%台。インドは生産4カ月マイナスも利下げ等で車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で7%台成長 (前・今月)・中国 1-3月 GDP6.7%更に減速。新車販売減税で3カ月+、輸出低迷。個人消費は辛うじて二桁、設備投資一桁台、工業生産、不動産投資は一桁台半ばもやや回復兆し。景気は緩やかに減速。製造業経常益二桁。株価は低位上下。韓国、輸出 17ヶ月一、投資一、企業業績は電子好調、自動車・重工不振、GDP0%台。台湾、輸出 16カ月一、鉱工業生産 12カ月連続マイナス。GDP 3四半期連続ー。直近の ASEAN の GDP、フィリピン6%台、ベトナム5%、インドネシア、マレーシア 4%台、タイ 3%台、シンガ 1%台。インドは生産・投資マイナスも物価鎮静化、利下げで車販売中心に消費好調で7%台成長

北米	<p>-GDP 1-3月:前期比年率 0.8%増上方修正、消費 1.9、投資▲6.2二期一、住宅 17.1、輸出▲2</p> <p>-景気:13日:FRB 経済活動は大半の地区で拡大、27日:FRB:追加利上げ見送り、「米経済は減速した」</p> <p>-株価:1日 17,792、20日 18,096、29日 17,773</p> <p>-雇用:20日インテル17年半迄 1.2 万人削減、3月:失業率 5.0% 0.1 ポ悪化、雇用 21.5 万人</p> <p>-消費:3月:小売売上高 1.7%増、前月比 0.3%減、3月:新車販売 3.2%増、159 万台、新築販売 5.4%増、住宅着工前月比 8.8%減、中古住宅販売 1.5%増、</p> <p>-生産:3月:鉱工業前月比 0.9%減</p> <p>-貿易:3月:輸出 8.1%減、輸入 11.8%減</p> <p>-収益:1-3月:最終利益:主要企業 7.6%減、純利益:GM2倍 2,142 億円、フォード2倍 2,650 億円、キャピラー 78%減、アップル 22%減 105 億ドル、クアルコム 11%増、</p> <p>-投資:3月:設備稼働率 74.9%</p>	<p>-景気:4月:FRB 大半の地区で緩やかに拡大</p> <p>-株価:10日 17,928、19日 17,435、31日 17,787</p> <p>-雇用:20日インテル17年迄 1.2 万人削減、4月:失業率 5.0%横這、</p> <p>-消費:4月:消費支出前月比 1%増、耐久財 2.3%増、小売売上高 3%増、新車販売 3.6%増、新築販売 23.8%増、住宅着工 1.7%減、中古住宅販売 6%増、</p> <p>-生産:4月:鉱工業前月比 0.6%増</p> <p>-貿易:4月:輸出 6.9%減、輸入 6.9%減</p> <p>-収益:1-3月:ボーイング 9%減、マイクロソフト 25%減 4100 億円、アルファベット 20%増 4600 億円、最終赤字:GE 108 億円、2-4月:純益:HP38%減、</p> <p>-投資:4月:設備稼働率 75.3%</p>	<p>-景気:6日:FRB イエレン議長「景気見通しに新たな疑問が生じた」</p> <p>-株価:1日 17,789、8日 18,005、14日 17,674</p> <p>-雇用:5月:失業率 4.7%前月比 0.3 ポ改善、雇用 3.8 万人増</p> <p>-消費:5月:小売売上高 2.5%増、新車販売 6.0%減 3 か月ぶり、営業日2日少、</p> <p>-生産:5月:鉱工業前月比 0.4%減</p> <p>-投資:5月:設備稼働率 74.9%</p>	<p>(前々月)・GDP は 10-12 月前期比年率 1%増上方修正。3 月の失業率 5.0%で 0.1 ポ悪化。所得改善傾向、車販売増加傾向維持、住宅投資にやや陰り、個人消費拡大傾向維持。輸出はドル高で一、生産、投資とともに減少傾向。景気は弱含み。企業収益 1-3 月 7.6%減3期連続一、IT 関連は斑模様も収益額大、自動車回復、システム・建機は縮小。株価は回復傾向。成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利上げの動向が懸念。(前・今月)・GDP は 1-3 月前期比年率 0.8%増。4 月の失業率 4.7%に改善。所得改善傾向、車販売増加基調維持、住宅販売増加、個人消費拡大傾向維持。輸出はドル高で一、生産、投資とともに減少傾向。景気は全体的に弱含み。企業収益 1-3 月 7.6%減3期連続一、IT 関連は斑模様も収益額大、自動車大幅回復、システム・建機は縮小。株価は伸び悩み。成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利上げが懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP 1-3月:ユーロ 1.7%、独 1.6%、仏 1.4%、英 2.0%、伊 1.0%、スペイン 3.4%、蘭 1.4%、ポーラ 2.6%、</p> <p>-株価:FT:5日 6,091、20日 6,410、29日 6,241</p> <p>-雇用:3月:失業率ユーロ 10.2%、0.2 ポ改善、独 4.2%、仏 10.1%、伊 11.5%、スペイン 20.3%、蘭 6.4%、ポーラ 6.3%</p> <p>-消費:3月:小売売上高:ユーロ 0.8%増、独 0.4%増、仏 4.1%増、英 2.7%増、伊 0.2%増、スペイン 4.5%増、ポーラ 4.3%増、新車登録:欧州 5.5%増、独 0.0%増、仏 7.5%増、英 5.3%増、伊 17.4%増、スペイン 0.7%減、蘭 4.3%増、ポーラ 16.7%増</p> <p>-生産:3月:鉱工業:ユーロ 0.2%増、独 0.3%増、仏 0.8%減、英 0.3%増、伊 0.5%増、スペイン 3.6%増、蘭 1.2%増、ポーラ 0.5 %増</p> <p>-貿易:3月:ユーロ輸出 3%減、輸入 8%減</p> <p>-収益:1-3月:純利益:VW20%減 2900 億円、BMW 8%増 2000 億円、フィリップス 68%減、40 億円、シーメンス 63%減、1770 億円、前年に売却益、アルストム 3、700 億円鉄道、</p>	<p>-財政・金融:25日 EU ギリシャに 1.2 兆円融資枠</p> <p>-株価:FT: 19日 6,053、27日 6,270、31日 6,230</p> <p>-雇用:4月:失業率ユーロ 10.2%、横這、独 4.2%、仏 9.9%、伊 11.7%、スペイン 20.1%、蘭 6.4%、ポーラ 6.3%</p> <p>-消費:4月:新車登録:欧州 8.6%増 122 万台、32カ月十、独 8.4%増、仏 7.1%増、英 2.0%増、伊 11.5%増、スペイン 21.2%増、蘭 2.9%増、ポーラ 21.0%増</p> <p>-生産:4月:鉱工業:ユーロ 2.0%増、独 1.3%増、仏 2.0%増、英 4.5%増、伊 1.8%増、スペイン 2.9%増、ポーラ 5.9 %増</p> <p>-貿易:4月:ユーロ輸出 1%減、輸入 5%減</p>	<p>-財政・金融:2日:政策金利 0%据置、15 日英中銀資金供給 3,700 億円</p> <p>-23日:英国 EU 離脱是非投票</p> <p>-株価:FT: 2日 6,185、8日 6,301、14日 5,923</p> <p>-消費:5月:新車登録:独 11.9%増、仏 23.1%増、英 2.5%増、伊 27.3%増、スペイン 20.9%増、蘭 4.8%増、ポーラ 20.8%増</p>	<p>(前々月)・GDP10-12 月ユーロ圏 1.6%成長、11 四半期十。失業率は 2月 10.2%と高水準も 0.2 ポ改善。車販売好調維持、消費は英仏独スペイン、ポーラ中心に堅調、輸出も十へ、投資は停滞、生産は 2ヶ月十。景気は低位安定。ECB は 3月金融緩和拡大。企業業績は 7-9 月に 5.4%減と 8 四半期ぶりに減益。自動車・部品は好調、システム、電機は斑模様。株価はやや回復の兆し。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。難民問題、ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料(前・今月)・GDP1-3 月ユーロ圏 1.7%成長、12 四半期十。失業率は 4月 10.2%と高水準で横這。車販売好調維持、消費は仏、英、独、伊、スペイン、ポーラ中心に堅調、輸出はマイナスへ、投資は停滞、生産は 4ヶ月十。景気は緩やかな回復基調維持。ECB は 3月金融緩和拡大。企業業績は自動車は斑模様、システム、電機は減益。株価は低位横這から下降傾向。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱投票結果、難民問題、ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:20日:政策金利 0.5%減 10%へ、3月:新車販売 4.4%減 8.5 万台、1-3月:GDP 4.8%消費増</p> <p>-南ア:3月:新車販売 14.0%減 4.8 万台、1-3月:GDP 1.2%減 3 四半期ぶり</p>	<p>-GDP:2016年:アフリカ諸国 3.7%増(アフリカ開銀)</p> <p>-トルコ:24日:政策金利 0.5%引下げ 9.5%へ、4月:新車販売 8.8%減 8.7 万台、</p> <p>-南ア:4月:新車販売 9.2%減 4.0 万台、</p>	<p>-トルコ:4月:新車販売 13.4%増 9.7 万台、</p> <p>-南ア:5月:新車販売 10.3%減 4.3 万台、</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化。サウジアラビア財政悪化、UAE、クウェート、オマーンも、トルコ4%成長。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速等でGDPマイナス成長、サブサハラ 3%台成長 政治の安定化が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:3月:新車販売 23.6%減 17.9 万台、1-3月 GDP 5.4%減 8 四半期連続一、投資▲17.5、消費▲6.3、CPI 9.3%</p> <p>-メキシコ:3月:新車販売 11.4%増 11.7 万台、1-3月:GDP 2.6%増</p>	<p>-ブラジル:12 日ルセフ大統領職務停止、4月:新車販売 25.7%減 16.3 万台、</p> <p>-メキシコ:4月:新車販売 24.9%増 11.8 万台、</p>	<p>-ブラジル:9日金利据置 14.25%、5月:新車販売 21.3%減 16.7 万台、</p> <p>-メキシコ:5月:新車販売 19.2%増 12.2 万台、</p>	<p>・ブラジル経済は政治混迷、物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷で GDP1-3 月 8 期連続マイナス。ペネスエラは経済緊急事態中。他方、メキシコ経済は車生産・販売好調、消費、輸出増等で 2%台成長を維持</p>
露東欧	<p>-ロシア:3月:新車販売 10.0%減 12.6 万台、1-3月 GDP 1.2%減</p>	<p>-ロシア:4月:新車販売 8.5%減 12.1 万台</p>	<p>-ロシア:10日:政策金利 0.5%引上げ 10.5%へ、5月:新車販売 14.5%減 10.8 万台</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油安等輸出減、賃金減少、通貨安、消費、投資、生産低迷、GDP1-3 月 1.2%減と経済低迷続く ・対口経済制裁、原油安の影響懸念材料、経済回復が課題</p>